Panasonic

取扱説明書

住宅用照明器具(浴室灯)

保管用

施工説明付き

品番 LW56841(冊) LW56846(刪)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。 この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。 ■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいだだく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

数土

■異常を感じた場合、 速やかに電源を切る



異常状態が収まっ たことを確認し 販売店または別紙 必ず守る お客様ご相談窓口 にご相談ください。 ■器具を改造したり 部品交換をしない



火災•感電•落下 によるけがのお それがあります。

分解禁止

■ランプは器具表示の ものを使用する



間違った種類、 ワット数のランプを 使用すると 必ず守る 火災のおそれが あります。

■照明器具には寿命があります。設置して10年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は 進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・ 感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき 自主点検してください。 必ず守る

■本体の取り外しは 販売店・工事店に 依頼する



本体の取り外し には資格が必要 です。

必ず守る

■布や紙などの燃えやす いものをかぶせない



火災の原因となる ことがあります。

禁止

■ランプ交換、 お手入れの際は、 電源を切る



通電状態で行う と感電の原因と なることがあり

■点灯中や消灯直後の ランプやその周辺に さわらない



やけどの原因と なることがあり 接触禁止ます。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

≜警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの 木造の造営材に器具を取り付ける場合

不造の遺宮材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る 木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラ

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラ 必ず守るス、金属板とが電気的に接触しないように取り 付けてください。守らないと、漏電した場合、 火災のおそれがあります。

■次のような場所には取り付けない



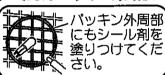
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・取付面が本体パッキンより小さい場所
- 補強材のない薄い面 (ベニヤ板や石膏ボードなど)
- ・業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所
- ●この器具は天井面・壁面取付兼用**一般住宅用防湿・ 防雨型**です。

■取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部に



シール剤を塗る



パッキンと取付面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■電源線はソケットの差込み穴の奥まで確実に 差し込む



差し込みが不完全な場合、 火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■温度の高くなるものの上に取り付けない



火災の原因となることがあります。

●ガス機器や排気筒の上に取り付けないで ください。

禁止

■付属の梱包材は取り除いて使用する



そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

必ず守る

施工前のご確認事項

壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

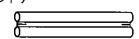
付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

ロ木ネジ (2本)

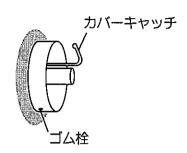


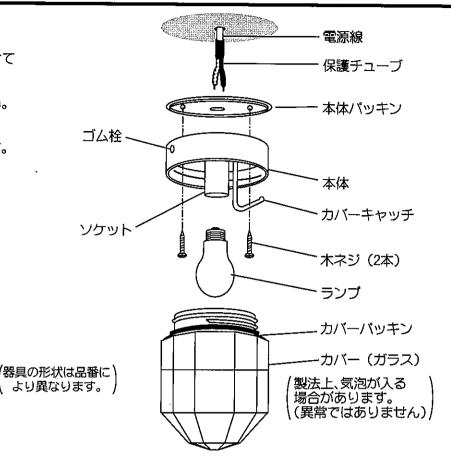
口保護チューブ (1セット)



取り付け時のご注意

- 傾斜天井、壁面に取り付ける場合は、 カバーキャッチを上に向けて取り付けて ください。
- 屋外で壁面に取り付ける場合は、 ゴム栓を本体から取り外してください。 ゴム栓を付けたまま使用すると、 器具内に浸水した場合、水がたまり 絶縁不良による感電の原因となります。





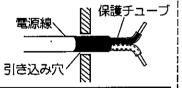
【電源線に付属の保護チューブ(١セット)を差し込む┊

- 電源線に保護チューブが通るよう加工する。保護チューブを必ず電源線に差し込む。WF外被と保護チューブに絶縁テーブを巻きつける。 注)器具取付状態で、壁面または天井面の内側に 保護チューブが入り込む場合は、壁面または天井面の 電線出口の位置まで絶縁テ - プを巻きつけてください。



(確認)

保護チューブは、壁面 または天井面の電源線の 引き込み穴に入るように 取り付けてください。



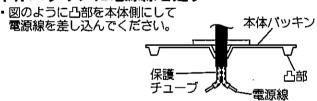


保護チューブを切断しない 火災、感電のおそれがあります。

-ブを必ず電源線に 保護チュー 差し込む

取り付けない場合、 火災、感電のおそれがあります。

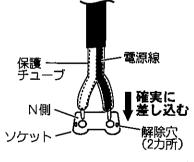
2 本体パッキンに電源線を通す



本体裏面のソケットに電源線を接続する ・施工しにくい場合は

保護チューブを裂いて ご使用ください。

器具の取り替え等で電源線 を外す場合は、φ1.6の単線 を解除穴に差し込みながら 電源線を引き抜く。



4 本体パッキンに合わせて 付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける

- 取付ビッチ:66.7mm
- 電源線を天井の中に押し込んで、 本体を取り付けてください。

5 ソケットにランプを取り付ける

6 カバーを回して取り付ける

カバーにカバーバッキンが取り付いていることを 確認してください。

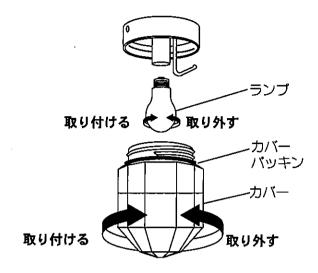
使用上のご注意

- ●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- ●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●ランプは必ず器具に表示された パナソニック製ランプをお求めください。
 - 1 カバーを回して取り外す
 - 2 ランプを交換する
 - 3 カバーを回して取り付ける
 - カバーにカバーパッキンが取り付いていることを確認してください。



(カバーの形状は、品番により異なります。)

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

_				
	番品	使用電圧	付 厲 ラ ン プ	付属ランプの定格寿命
	LW56841	AC100V	60形電球 (クリア ・100V用・E26)	1000時間
	LW56846	701004	60形電球(ホワイト・100V用・E26)	1000四月月

●使用電圧のばらつきによりランプ寿命が短くなることがあります。使用電圧が5%上がると寿命が半分になります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理·お取り扱い·お手入れなどのご相談は··· まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- ●修理は、「修理ご相談センター」へ!
- ●その他は、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。 (ランプなどの消耗品は除きます。)

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間 の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後 最低6年間保有しています。

注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- ●保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- ●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

|技術料||診断・修理・調整・点検などの費用です。

[部品代] 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料して依頼により技術者を派遣する費用です。

インテリア照明事業部

Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010

パナソニック電工株式会社 〒571-8686 大阪府門真市門真1048